京城日報　夕刊　一月二十五日（日）

今日迄の推移に見て 樂觀するは未だ早計
野黨は陣形を建直し 豫算總會に全力を傾注せん
民政黨首腦者此の點を警戒

【東京電報】民政黨では廿四日までの戰鬪は最初より波瀾を豫想されたに拘らず、順調に推移し政友會において何等獲物のあつたものと認められぬがこれを以て樂觀は頗る禁物である。卽ち政友會は陣形を建直して今後豫算總會に全力を注いで來るものと思はれるから、與黨においても政府と連絡の下にこの方を策戒し、遺算なきを期せねばならぬ、斯くて豫算案の通過と共に減稅案、選擧法改正案、勞働組合法案、その他の重要法案をすみやかに提案してこれが成立につとめなほ懸案の數諸法の實施や、議會院の市町村委讓等についても實現を期せねばならぬと爲し、よつて廿六日午前十時から院內において院內外幹部會を開き右豫算對策をはじめ政策問題および各重要法案特別委員長の候補者選定等につき協議と打合せを遂げ、今後遺憾なきを期することゝなつた

懲罰委員會は單に顏合せのみに止めると與黨と約束しながら、この言質を裏切り證人の喚問も許さず本人の主言辯明をも聞かず、秘密會議として一週間の登院停止を可決したことは言論抑壓、沙汰の限りである民政黨がかゝる態度をとる以上今議會の混亂騷擾は到底免かるゝことは出來ない、蓋し其罪は民政黨が負ふべきである

豫算總會の一問一答で 一擧に牙城を屠る
けふ午後の幹部會で 政府新戰法を練る

【東京電報】政友會は休會明議會再開以來三日間にわたり財政、經濟、國防の各方面において現內閣が失策を重ねながら巧にこれを蔽はんとしてゐる事實の指摘糾彈の第一擧を擧げその效果見るべきものあつたがさらに第二段としてその後は問題を豫算總會に移して完全に政府の咽喉を扼する要あるので、二十五日午後三時から幹部と豫算委員との聯合會議を開きその後の方策に萬遺算なきを期する筈だが幾多の政策問題を提げて一問一答、各個擊破を試みてあはよくば一擧に政府の失政を剔抉せんとしてゐる

內田氏の質問對策に 幣原、安保兩相協議
濱口首相は比率を述べて居ない…… 「國防に不安なし」と答辯に決定

【東京電報】二十四日の衆議院本會議で政友會內田信也氏の質問中濱口首相が昨年特別委員會にて『大巡にても七割二分二厘の對米比率を有してゐる』との言明は條約十八條に對するアメリカ側の解釋と矛盾することが指摘され、安保海相は事實上內田氏の所論を認むる如く答へ、政友會は斯る重要な解釋を誤つた條約批准を奏請した政府の責任を問はんとしてゐるので幣原、安保兩相は廿四日の衆議院本會議散會後院內に居殘り、當時の速記錄に基づき今後の答辯方針を協議した結果、速記錄にはたゞ『條約の存續する限り大巡にても何等不安なき……』を述べ、比率に關する數字を擧げてない。然してこれは一九三五年の次回軍縮會議に報告し、自由な立場にて討議し得ることになつてゐるから本條約により國防の不安を來す恐れなしと述べてあるとの趣旨を答ふるに意見の一致を見た

防安全の基礎數字は根本的問題なりしことに歸着する、このことは現內閣の運命に關する重大問題で、やがて豫算總會、貴族院等に於る波亂の原因となろう幣原、江木兩相鈴木樞長、安保海相と幕僚間にこの質問應答の終つた後大いに狼狽のあつたことは當然である。また今日の民政黨が辯然の言論を封殺して失政暴露を防ぐためになした懲罰事犯の緊急上提を企てたるが如き非立憲の態度である、昨日の

言論を壓迫して 失政暴露を防止
小幡公使アグレマンの 眞相發表せざるは訝し
【森政友會幹事長談】

【東京電報】政友會の森幹事長は政府の答辯に關し左の如く語る

曾て田中內閣當時、內田大使が英、米に派遣された時米國務省と大使との折衝顚末を公表することは政府の責任であると貴族院で演說し、又幣原氏が松岡氏の追究した小幡公使アグレマン事件の眞相發表を避けた。幣原氏の政治的良心の麻痺せることはこれによつて明かである。また補充計畫問題に就てわが內田君の質問により曾て濱口首相が豫算總會でロドン條約による基礎數字八インチ巡洋艦日本比率七割二歩二厘を完全に保有することによつて國防は絕對に安全だと明言した、其數字はけふ安保海相により全く誤りで實は六割七歩七厘なることが證言された。この結果濱口首相の明言せる國

貴院豫算委員長 林博太郎伯に內定
革正派の反對も物になるまい

【東京電報】貴族院豫算委員長問題につき研究會は林博太郎伯を推すことに幹部間で內定してゐるが然し革、正派間では林伯が曾つて委員長として本會議に委員會經過報告の際、委員會における質問應答以外の不必要なることを報告したことあり適任でない、然も他に柳澤保惠伯といふ適任者ありながらこの擧に出るは了解に苦しむとの反對意見起りつゝあるが、幹部派は林伯を支持してゐるので反對派の策動も結局ものになるまい

重要法案の 委員長內定
民政黨側で

【東京電報】民政黨では主なる法案の特別委員長候補を左の如く內定した

◇減稅案　田昌又は增田義一
◇選擧法改正案　本田恒之
◇勞働組合法案　横山金太郎
◇小作法案　小西和
◇米穀法改正案　田中萬逸
◇企業統制案　櫻井兵五郎
◇電力統制案　末松偕一郎
◇電信電話民營案　增田義一

無產派の議會策
暴露戰術で邁進

【東京電報】無產黨の今議會における戰術は廿四日の本會議で淺原健三氏を陣頭に立て、資本家內閣の本質を暴露したが、更に質問の第二段には大山郁夫氏が淺原氏と重複せざる諸問題を提げて政府に迫ることとなり、更に豫算總會においては片山哲、西尾末廣兩氏が立ち、豫算案に關する本會議の討論には松谷與二郎氏、不信任案については片山哲氏が何れ暴露戰術によつて主力を集中する筈である

議會見物
行儀の惡い選良 勤勉な兒玉總監

【東京支局發】第五十九議會の返り初日先づ貴族院から蓋が明く開會冒頭病める濱口首相の緊急質問を全院一致で可決したのは極めて奧床しい

◇

臨時代理を仰せつかつた幣原男施政方針の演說は何となく板につかず代讀の感がある、早纏りした外相としての演說はお手のものだけに流石はと肯かせる、總じて幣原代理の口調は流暢だが貫祿において缺ける憾あつて何となく物足らぬ

◇

十六代樣の議長振りは每朝ながら人を喰つてゐる、高橋琢也老の緊急質問を封じた所など老獪なものだ、小久保城南居士などまるで子供扱にして濟したもの貴族院なればこそ、十六代樣なればこそだ（寫眞は德川議長）

◇

衆議院は開會前からすでに殺氣立ち施政方針演說前に代理首相問題を論議させろ、させぬで交涉會が仲々纏まらず一時間も開會が遲延、早くから詰めかけた傍聽人こそいゝ迷惑で、あくびの連發

◇

堀切議長がズーズー辯で時々頓狂な大聲を出す、投票締切を宣告されてから武富拓務參與官が書類を振り乍ら『未だある／＼』と馳せつけたが、どうせ勝敗は決つてゐるし却つて敵に口實を與へることとなるから大政黨の襟度を示して投票せしめなかつたなど一種の愛嬌だつた（寫眞は武富參與官）

◇

幣原外相の外交演說中政友會席から盛んに彌次が飛び、中にも演說草稿を先走つて讀んだり、卑猥な彌次を飛ばす者があつた事は如何に日比谷座とはいひ餘りに不眞面目で、あれでも一國の選良かと思ふと情ないやうな感がする

◇

今度初めて政府委員に任命された兒玉政務總監が一寸顏を出す政府委員の中では一際目立つて光つてをつた、今日あたりは何にも用がないのにちやんと坐つてゐたところなど熱心のほどが窺はれる（寫眞は兒玉總監）

戰ひの跡
三日目の議場では 政府に禍根を殘した形

【東京發電】商工黨の名ある民政黨內閣に對して、農村不況問題の手榴彈を投げかける東武（政友）氏の攻擊と、失業問題から言論彈壓問題、軍縮問題、疑獄事件等々を提げて全閣僚を引張り出しての淺原健三（大衆）氏の爆彈演說とで三日目の衆議院は興味多い攻防戰を展開した

◇

東武氏は昨夏以來東北から北陸地方へ掛けて農村不況問題の實地調査して材料を豐富に集め、政友會では農村問題のピカ一。問題は手に入つてをり辯舌に自信もある攻擊演說としては一昨日の三土氏につぐ傑物、開口一番

苦勞を知らぬ幣原首相代理や、銀行の窓口から財界を見てゐるだけの井上藏相には農村の不況は判るまい、現內閣ゝ夫れが判るのは小泉君と安達君位のもの

と大きな皮肉をとばして藏相の物價政策の破綻、農村政策の失敗等をあげての攻擊に、のんきな父さん町田農相もだらくの態、東氏は微細な點を含むから他の機會にさらに質問すると保留を殘してゐるから、この論戰は豫算委員會等でも相當論議されることであらうが、政府が痛擊してゐるにも拘らず農村の窮迫は事實だから農相に分が惡い

◇

淺原氏の二時間余にわたる長廣舌は現內閣のブルジョア政治の假面を暴露して余すところがない。先づ東京朝日問題で內相、農村問題で農相、製糖事件で拓相、疑獄事件で文相、鐵道問題で鐵相、海軍問題で海相、軍縮問題で首相代理と縱橫に怪腕を揮ふ還り、無產黨の闘士として恥じなかつた

◇

海軍問題でロンドン條約第十八條の解釋に關し昨年の特別議會における濱口首相の答辯に誤謬ありとした內田信也氏（政）の論難も政府に意外の痛手を與へた。專門的知識を有するだけに今後機會ある每に安保海相に喰つてかゝつてどこまで突擊するか、問題だけに政府も苦しいところがあらう。要するに三日目の衆議院は政府に取つて或る禍根を殘した形となつた

ランカシア 織布工
交渉を拒否し 持久戰に入る

【マンチエスター廿四日發電】ロツクアウトを喰らつて休業中のランカシア織布工は、國際に應じて工場主側と受持ち機織臺數增加問題を中心とする勞資交渉を再開すべきや否やにつき二十四日大會を開き表決を行つたが、その結果交渉を開くべしとするもの四萬四千九百九十票、その必要なしとするもの九萬七千七百十票卽ち二倍以上の多數を以て交渉を拒否し持久戰的態度を以て休業を續けることゝなつた、從つて職工二十萬人、織機七十萬臺は當分廢止の機會なかるべく爭議は長引くものと見らる

俵商相 首相を訪ふ
產業審議會 答申內容報告

【東京電報】俵商相は二十五日午前十時半首相官邸に濱口首相を訪問し臨時產業審議會の經過並に同會で答申された企業統制案の內容を報告し更に製鐵所合同問題につき意見を交換正午辭去した

松岡氏の質問を 奉天側要人否定
到底あり得べからずとして

【奉天廿四日發電】廿四日衆議院本會議において松岡洋右氏（政友）は幣原外相に對する質問中

張學良氏は畏くも　陛下より賜はつた勳一等を傳達の際之を受取るや粗末に取扱つたと言ふ話があるが眞相如何

と述べたるに對し幣原外相はこれを輕く否定してゐるが、勳一等傳達式當日學良氏の身邊にゐた要人は

林總領事が齎られた後も學良氏は勳一等御下賜を非常な光榮として喜んでゐた、勳一等は公署の學良氏の居間に安置してあります

と松岡氏の質問を否定した

平壤醫學講習所 生徒募集

平南道立平壤醫學講習所では左記要綱により本年度生徒六十名を募集する、修業年限四ケ年、朝鮮內において醫師資格を得る特典がある、受驗資格は中等學校卒業程度、入學試驗科目は外國語（英語または獨語）數學（代數及平面幾何）國語、物理學入學試驗期日は四月四、五兩日、學科試驗六日、體格檢査、願書受付は二月一日から三月末日まで詳細は同校宛問合せのこと

撫順炭の販路 擴張が主要目的
滿鐵對抗線なんて…… 國際信義上出來はすまい
十河滿鐵理事談

滿鐵東京駐在理事十河信二氏は大連本社へ歸任の途次、池井門鐵經理課長と同行、二十五日午前七時着列車で入城、大村鐵道局長、星野同驛長等の出迎へをうけて朝鮮ホテルに投宿したが、往訪の記者に語る

『門司で船に乘りおくれたのが動機で朝鮮經由と變更し、釜山で池井君に會ひ一しよに引張つて來たが、用件はたゞ舊友の大村君と久しぶりに會談したいのと、ついでに私の受持つてゐる撫順炭の賣込みをお願ひしただけである。撫順炭も揚子江沿岸から內地各方面と今まで隨分賣つてゐたものであるが、最近この不景氣で地元炭を使用するものが多く、大分賣行が惡くなつたので困つてゐる。例の昭和製鋼の問題は委員の手で調べた結果の報類を本社で見ることになつてゐるから今はなんともいへない。滿鐵對抗線は東京にゐてその間の事情に疎いが、日華兩國家でまとめた條約を破つて支那側が無視して飽くまでもやるとは考へられないから私は前途を樂觀してゐる。滿鐵ではこの不景氣でまた減員するとの噂は事實無根で仙石總裁就任當時の淘汰でもう冗員はないはずだ』

なほ氏は同日午後七時二十分發列車で歸任する豫定である

新潟高校盟休解決

【新潟電報】新潟高校のストライキ問題は父兄先輩連の調停の結果廿三日午後三時生徒側屈服し圓滿解決し午後七時解禮式を擧行したが授業は廿六日月曜から開始することゝなつた

ベストを盡さん
遣歐氷上選手 征途に

【ハルビン發】來る二月初旬ストツクホルムにおいて開催される歐洲スケート選手權大會に日本を代表してはじめて參加することになつた石原、木谷、河村の三選手は岡部監督引率の下に來哈、當地で練習を重ね赴歐の途についたが岡部監督は語る

あちらに着いてから一週間あり練習する豫定である、ストツクホルムの大會は來る七、八の兩日であるが、その翌日にはヘルシングフオールスにおいて開催される世界選手權大會にも出場する、勝負はないがベストを盡して取りはとらぬ考へである、われくこの大會への參加は日本スケート史上に一新紀元を劃したものともいふべきであるから、今後ますく精進して世界覇權の獲得へ目ざす意氣込みである、今後の大會ではノルウエーやフインランドが優秀なる成績をあげることであらう、歸國は三月中旬の豫定である

國際聯盟主催の 世界軍縮會議
ゼネバに開催決定

【ゼネバ廿四日發電】國際聯盟理事會は、二十四日の會議において聯盟主催世界軍縮會議開催地をゼネバに指定することを報告したが右は理事會に參加する各國代表並に新聞、通信員等の便宜に與しゼネバにて適當なりと認められることを條件としてゐる。なほ昨年十一月の軍縮準備委員會監に同委員會にて可決された軍縮條約草案につき理事會參列諸國代表報告書を配布したが、これは來る五月に開かれる理事會にて世界軍縮會議に關して必要なる準備的外交上の意見の交換を開始するに資するためである

神宮參拜（二十四日付）

▲總數二四二人▲內譯內地人二〇二人▲朝鮮人三九人▲支那人一人▲團體京城修養團三八人▲前年度一五九人

人……

◇山澤專賣局製造課長　廿五日午前十時發列車で海外視察の途についたが、驛頭には關係者約二百名の見送りで賑つた
◇今井五介氏（朝鮮土地改良會社取締役會長）株主總會出席のため廿六日入城の豫定
◇齋藤久太郎氏（京城殖信社長）廿五日東上
◇西邑末吉氏（大阪窯納合名會社重役）廿四日入城
◇中村和七郎氏（朝鮮商工會社々長）廿五日入城
◇阿部千一氏（江原道內務部長）廿五日入城
◇山口芳三氏（朝鮮商工會社専務）廿五日入城
◇松澤國治氏（忠北內務部長）二十五日入城
◇難波專一氏（海州電氣會社重役）二十五日入城
◇田中徳一氏（江原道々評議員）二十五日朝入城當盤旅館へ

東雲小唄【12】
淡路呼潮作　神保朋世畫

兄の愛（二）

結局、その迷惑な贈りものは、一刻老人が一時手もとに預かることにきまつた。

『お小夜、お小夜』

『はい。ご用ですか』

『これを、あの手文庫へ。それからお茶をひとつ』

娘のお小夜が出て行くと、前島一刻だしぬけにニタくしながら

『あゝッ、さてどうも羨ましい。近でこの一刻も、江戸の吉原で相當浮き名を流した色男。こちらへ歸れば踊つたで、村の娘どもが、足駄をはいて首ッ丈、いやもうどこへ行つても大好過にもてたものだが——』などとしみぐ。更につゞけて

『それにしても、乾先生ア。惜いところへ、飛んだどうも野暮な奴が舞ひ込んだものですなあ』

『それはまた何ういふ意味です』

『はゝゝゝ、なに、これが[illegible]ならさしづめ濡場。また貸本屋の草紙ものなら、いまひと息で、女共の乳房のあたりが、惱ましくドキく躍らうといふ場面、それにその、黑門町の庄五郎といふ奴は、イヤハヤどう考へて土百姓ぢや。十手渡世も大切であらうが、それにしても不粹千萬。もし是が愚老なら見て見ぬふりをして——』

『ご老人ッ』

『はい、はい』

見ると、愛三郎はひどく苦り切つてゐた。

『ご立腹か』

『冗談は承知、しかし、たとへ冗談にもせよ、さういふ下司な言葉は慎んで頂きたい』

『左樣か、ぢやよしませう。しかし、せつかく鶯の山に入りながら……』といつてゐるところへ

『お父樣。あの、加賀屋樣から使者が參りました』

と、お小夜が閾の外に片膝を突いた。

『おッさうか。何ぢや?』

一刻老人は、すぐ氣輕に起つて行つたが、やがて玄關から元の居室へ戾つて來ると、

『有望ぢや、有望ぢや』

喜色滿面、足ぶみ高く章魚が踊るやうな手つきをして、

『さアすぐ行かう』と愛三郎の肩をたたいた。

『に、何處へ?』

『はて知れたこと。張大藏、加賀屋宇右衛門殿の邸へ。使者に參つたのは、下男頭の松助でござる。それ、それ、れいの尾上小菊の一件ぢや』

『おッ、それはどうも』

『實はな、昨夜小屋を出たその足で、大藏邸を訪いて、手ッ取り早く耳打ちをして置いたのぢや』

『それは呼けない』

『さあ、さあ』親はお小夜に『これ、羽織を早く。序に、先生に羽織を出して上げなさい』

慌しく仕度をした一刻と愛三郎は、間もなく、加賀屋の下男頭松助を先に立てゝ、いまにもザーツと來さうな、ひどく雲行の怪しいおもてへと飛出した。

『やあ、是は、いまにもきつと降るぞ』

『降ることは降りませうが、しかしお正午頃までは大丈夫でせう』

といつたのは松助。

『さうか。それなら途中で濡れるやうな事はない』

白旗村の南堀際島邸の前から計ると、宿外れの張大藏邸までざつと小半里。

しかし幸ひその途中は濡れずに濟んだが、一行三人が大藏邸の長屋門を潛つた頃に、小さなやつがポツリ、ポツリと落ちて來たのである。

『どうぞ此方へ』

まるで大名か旗本なら大身の侍女——らしい扮裝をした、高島田の奧女中が、つつましく愛三郎の前に頭を下げた。

あすの天氣（26）

低氣壓は上海附近にあつ、東進しつゝある、元山附近には復低氣壓がある、高氣壓は本邦と、滿洲北部は曇り、全鮮明日にかけて降雨あるも、後晴れる

豫報　雪後晴

廿五日正午零下　四・〇（度）
廿四日最低零下　三・〇（度）

誠鶴賣出當籤御披露
地方の部

拜啓陳て御高配を賜はりました一升瓶詰景品附賣出し抽籤は本日左の通り警察官、新聞社員並に京仁特約店主のお立會を乞ひ執行いたしました結果左記の番號が當籤いたしました故陳て御手許へ差上げ置きました景品券と御照合の上該當番號至急當方へ御送附下さいませば直ちに景品を御送附いたします

當籤番號（各組共通）　立會人十四名

壹等　賞金拾圓　548　839

貳等　賞金五圓　246　313　745　895

參等　賞金貳圓　50　152　165　227　421　440　595　766　783

四等　弗入一個　27　58　67　73　99　104　128　134　214　220　228　258　261　269　276　310　316　334　351　362　376　380　383　388　407　409　415　416　419　428　433　437　446　457　475　501　503　516　521　523　557　578　602　672　681　702　743　746　749　754　758　789　791　818　850　936　953　958　960　991

等外殘り全部、等外景品は規定の通り發送いたしましたタオルを充當いたします

副景品當籤番號

壹等　賞金貳拾圓　53
貳等　賞金拾圓　92　17
參等　賞金五圓　201　157
四等　賞金壹圓　殘り全部

昭和六年一月廿一日

仁川龍岡町四番地
深見釀造場

オンドル ストーブの
種類を不問八方向
絕對他の追隨を不許
總督府保證付超優良炭

鷄林炭

電話　本局三三〇二・三六二二　光化門一九六三・二四六五

賛化病院

內科　小兒科
入院隨意　普通病室及傳染病室
醫學博士　古城憲治
京城府明治町一丁目　電話本局二二四番

紳士服店　エンドー
柄と型の新しい店
京城長谷川町　電話本局二三六六番

賣拂入札
一、銅屑　貳千九百七拾六瓩外拾九點
二月五日入札
平壤兵器製造所

小兒のせきに チミツシン

味は蜜の如く甘く、小兒は好んで服用を好み、全く無害なり

百日咳の治療と豫防に卓効ある本劑は小兒の一般咳嗽にも盛んに賞用せらる特に就寢前に與ふる一匙は快き安眠を得せしめ頓挫的に咳嗽を快癒する効あり。

一瓶一円八十錢　試用小瓶もあり　藥店にて販賣す

東京日本橋區本町　株式會社　田邊元三郎商店

TY75

兵庫縣明石の 慘虐犯人捕はる
鐵棒にて毆殺の上 放火逃走した犯人
犯人檢擧に至る迄 事件發生より十六ヶ月目に 漸やく逮捕さる

【神戸電報】去る十八日午後五時頃仙臺市北二番町を徘徊中挙動不審のかどで仙臺署刑事の手に逮捕された男は同市東三番町七四二一宮城縣醫師木田恒氏方に忍び入り貯金通帳その他現金八百圓を窃取した犯人で、取調べの結果意外かつて兵庫縣民を戦慄せしめた重大犯罪事件の犯行一切を自白したことは既報の通りであるが、この犯人こそは大阪府堺市綾之町生れ當時神戸市荒田町三丁目二六七ノ一六窃盗前科三犯玖島博隆(三〇)といひ昭和四年十月六日午前一時頃縣下明石市外玉津村大字大東中村桃園こと中村與作氏方に押入り、同氏の世規實妹を鐵棒にて毆り殺し、長男に瀕死の重傷を負はし現金を掠奪した上犯跡を晦ますため死體に石油をぶつかけて火をつけそのまゝ逃走した慘忍極まる事件の犯人としてかねて兵庫縣警察部から全國へ指名犯人として手配すると共に新聞紙に掲載を禁止してゐたものであるが、仙臺署ではその自白により直ちに指紋を以て縣警察部へ照會の結果それと判明したので縣刑事課では色めきたち木村刑事部長が明石署林原刑事と共に廿日午後九時神戸驛發列車で身柄引取りのため仙臺へ急行した

明石實町の慘虐事件の顛末は昭和四年十月六日午前一時半頃明石公園廣御料林の北端に續く明石郡玉津村新方字大東三ノ通稱中村桃園こと海部山莊鍊石業中村與作(五〇)氏留守宅に拐兇器鐵面の強盗が忍び入り、奥六疊の間にならんで就寢中の與作氏の實母よし(當時七八)および實妹はる(當時五一)の頭部をいづれも革いぢり用の鐵槌で一擊を加へて即死せしめ更に細紐で首をしめた上次の八疊の間で就寢中の長男朔(一七)の後頭部および前額部兩手に瀕死の重傷を負はせた上蒲團をかぶせて頸部をしめあげ朔が假死を装つてゐる間に屋内を物色し現金四五十圓および銘仙の袷上下角帶細紐の兵兒帶外に衣類一點を窃取し、よし並にはるの兩死體にランプ用の石油をぶつかけて火を放ち悠々御料林内に逃走したもので、所轄明石署はもとより縣刑事課神戸市內各署の應援を得て犯人檢擧に努め犯人が現場に遺留したロイド眼鏡によつて事件發生以來六日目に至つて大阪府下堺市生れ當時住所不定無職窃盗前科三犯玖島博隆(當時二八)の兇行なることをつきとめると共に、新聞掲載方を禁止し全國各地に手配して同人の行方を嚴探中だつたもので事件發生より十六ヶ月目に漸く犯人玖島を逮捕するに至つたものである

仙臺署の取調べに對し何事も語らなかつたが嚴重な取調べに包み切れず『俺は重大犯人だ』ともらしたので更に追窮すると明石における犯行一切を自白し『俺は當然死刑になるのだから一緒に仙臺まで來た妻に一目會はせてくれ』と嘆願しそれまで仙臺市內の居所をも明さなかつたがその時始めて昨年十月彼は内縁の妻文子(二二)と共に仙臺市六番町十五番地に借家し居住してゐた旨を申立てたので早速文子を呼び出し面會させたが、夫の恐るべき犯罪を知つて氣も狂はんばかりに驚愕し泣きつゞけてゐた。文子は岐阜に生れ博隆は殺人罪を犯した後その素行を全然知らさず一緒に昨年十月來仙し前記の所に居を構へたもので、博隆は逃亡的に窃盗を働き表面古物商を裝ふて盜品を巧に處分し贅澤な暮をしてゐたのである

兇行當時 沈着に立廻つた 長男の朔君

兇行當時長男朔君は鮮血の强盜に鐵槌で眉間に一擊を受け氣が遠くなつてから後頭部を五回なぐりつけられ無慘兇器の柄に頭部にやつた左右兩手の指にも一擊を受けて骨折し、賊は更に同人の上から毛布と布團をかぶせ馬乘となつて咽喉をしめつけ朔君の左薬指がポキンと折れたのを賊は首の骨が折れたと思つて安心し、それから家內中を物色中重ねてある泥棒除けのだら籠を犯人が持ち揚げるとベルがヂリヂリと鳴り出したので臺所の方へ賊は侵入したがこゝではデボチャン(おうむ)の『今日は』の鳴聲に脅かされてゐる氣配がするので、それまで假死の狀態を装つてゐた朔君は瀕死の重傷を受けながらも南椽の雨戶を素早く開け、廊下駄を突かけて四丁程隔たつた伊ヶ谷村々長丹田文之助氏邸に驅けつけて救を求めたが受けつけてくれぬので更に七、八丁の眞暗な畦道を必死になつて反對の方角に走り、明石市上ノ丸會社員松田庄司氏方をたゝき起しやつとのことで急を明石署に報じた後再び自宅に引返し、母のすゝを起して大事に至らんとする火を消し止める內、人事不省に陥り明石市相生町二丁目田寶醫院に昇ぎ込まれて手當を受け、廿六日目に退院し改めて京都大學病院で右手の拇指左手薬指の骨折治療を乞ひ、前頭部及後頭部の傷も三ヶ月後に漸く全癒したが

當時同君が沈着な態度を失つてゐたら恐らく犯人のため慘殺され、家も死體も共に灰燼に歸し犯人の遺留品も何一つ發見する事に至らなかつたであらうといはれてゐる、同君は元氣な顏で南八疊の間の鴨居にかけてある富士の額を指さしながら『最初に眉間を毆ぐりつけられた時の血があの額に飛び散つてゐる』と語つた

犯行を知らぬ妻 盜品を巧みに處分し 贅澤な暮し

逮捕された殺人强盜放火犯玖島博隆はその罪を犯す前まで大衆黨に加盟し勞働のかたはら無產運動にも參加してゐたが脫黨した後は職に離れて氣を腐らし、遂に殺人强盜を犯すに至つたもので最初は

慘虐振りに 刑事連も舌を卷く ―犯行の詳報―

明石公園裏の慘劇にはさすがに大小幾多の血なまぐさい事件を經驗した刑事連もその慘虐振りに舌をまいた程であるが、それを詳報すれば

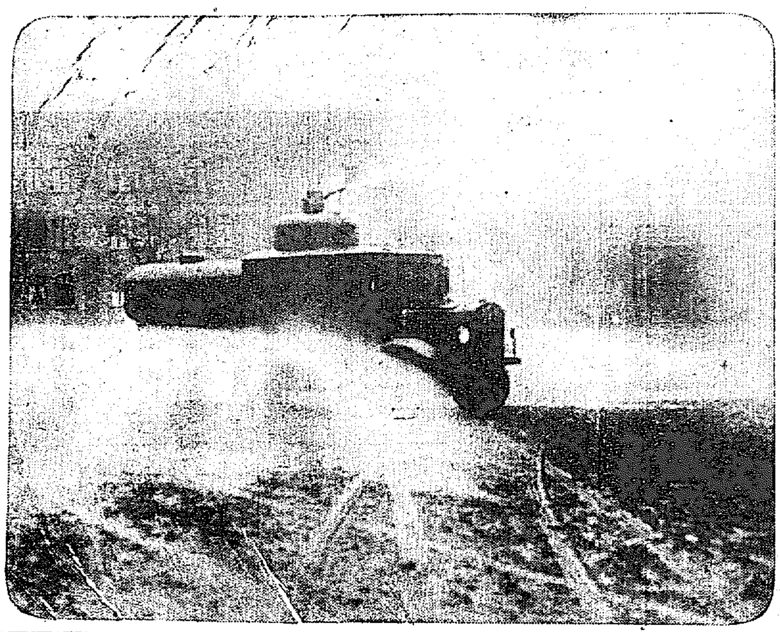
犯人は當夜明石公園東側の物置小屋から鬪丁が丼むしりに用ゆる長さ一尺の鐵棒を携へて忍び入り、奥六疊の間に北枕で寢てゐたよし及はるの頭部に力まかせに毆りつけいづれも一擊の下にたほし更に細紐を首にまきつけて息をふきかへさゝぬやうにしてこんどは南側八疊の間に寢入南枕で寢てゐた朔の眉間に一擊を加へ、更に續けざまに毆りつけた上蒲團をかぶせ馬乘りとなつて咽喉部をしめつけ、假死や同人は死んだものと思つて家內中から目ぼしいものを物色中突然死んだと思つた朔がとび出したので庭までおつかけたがすぐ家內に引返し、銘仙の袷上下角帶細紐の兵兒帶外に衣類一點現金四五十圓朔の懷中時計とを窃取し犯跡をくらますためにランプの石油をよし、はるの死體及ふとんに注いで放火し兇器は台所の石油箱に又自分の履いてゐた血染のくつ下を玄關前に乘し盜んだ衣類を着して巧みに逃走した後悠々と逃走したものである、明石署員がかけつけた時にははるの死體は蒲團のくすぶる火氣で殆ど灰となりよしの死體も手足は燒けたゞれ肋骨がもゝさしの提灯の骨のやうに無殘な有様となつてゐた

慘忍性に富む 犯人の素行 深夜樹木を切つたり 蛇を捕へて裂いたり

兇惡極まる强盜殺傷放火事件の犯人玖島博隆(三〇)は本籍地大阪府下堺市綾の町西一丁目で同人は香具師上りで小林有之氏神戸市相生町の自動車會社を經營してゐた時の大正十三年夏運轉手の助手として二ヶ年ほど眞面目に勤めてゐたが突然行方不明となりそれから二年後小林氏の丸二自動車會社の社長時代に舞戻り土方をやつて健康を害したから助けて呉れと賴みこみそれからは眞面目に勤め給料も上り明石詰事務員となつて昭和三年五月明石中の町二丁目の帳場に勤めて居る内間もなく同町楠本正雄の長女アキ子(假名)の婿養子に入り込み、三ヶ月程同棲の後勤めも次第に不眞面目となつたので解雇され、それから五十錢宛の小使錢を握つては神戸兵庫方面の丸喜と云ふ自動車商會に通ふのだと云つてその實明新地遊廓金波樓の娼妓白糸に通ひつめ、間もなく楠本方を去り自分の方から飛出した、その後四年の夏頃白糸事森本キク(當時二〇歲)の年期が明けたので明石市二番町横山方百一といふ者の借家を借りて同棲生活を始め情婦は料亭で仲居を働き自分は毎日ブラ〳〵と遊んで暮らし深夜公園の自然林に入つては劍術の稽古だといつて樹木を切倒したり、蛇を捕へて裂いて見たりする慘忍な所爲があつたばかりでなく、常に八寸の双刃を皮鞘に入れて何時も肌身に付けてゐた、神戸に居た當時は愛國自由黨員だつたが明石に來てからは何時の間にか大衆黨に加はり家賃値下や減俸演說會等に出席して演說することもあつたが、その反面には反動團體の者と交際し無錢飲食や暗喝等をなし黨員の宅で屢々窃盜を働くので始末におけないから相手にしない方が宜からうといふことにした程である、其後情婦のきくゑは同年夏彼と別れて明石市船町船留地東端內惣谷町方に嫁入したが玖島に多少未練があつたらしい、その後間もなく明石から姿を晦まし兇行のあつた二、三日前又明石市に現はれ下關で貿易ブローカーをやつて大分儲けたといつて明石のカフエーを飲み廻つてゐた事實がある、同人は窃盜詐欺前科三犯あり性質は非常に獰猛である

一擧に追散らす ベルリン警察の妙案

政治季節に入ると共に、國會のお膝元たる伯林では極右のヒトラア一派と極左の共產黨の對立が益々尖銳化し、示威運動や騷擾が日に日に激增してくるのに鑑み、伯林警察署ではその取締法に苦心を重ねてゐるが、ギモヤその他の騷擾運動の非合法的になつた時、一擧に群衆を解散させる手段として『放水タンク』といふ獨特の設計になる裝甲自動車を備へつけたが、これに依れば傷害を與へる事無しに目的を達することが出來るので、その效果は極めて甚大であるといふ(寫眞は實驗中の『放水タンク』)



世界の皮切り 尖端的な エーヤガール ―東京から清水への 定時航空の新計畫―

【東京電報】從來日本飛行學校の手で試驗的に行はれてゐる東京から伊東、下田、沼津を經て清水への海上定時航空は今度東京航空輸送會社の設立と共に同會社へ引繼ぐこととなり四月一日より旅客輸送を開始する筈である、使用機としては新造の純國産旅客機を用ひ客室には美しいエーヤガール(空の女給)を乘込ませ、カクテールや熱いコーヒーをすゝめやうと云ふ尖端的計畫、歐米諸國ではすでに飛行機內で菓子やお茶を出してゐるが特に美人女給を乘込ませて旅客を歡待すると云ふのは今度がはじめてゞ云はゞ世界の皮切りである

お子樣大喜び

お子樣がメキ〳〵とよくなる『幼年俱樂部』二月號、又々ステキな附錄が三つ、定價は平月通り四十錢!

醉拂ひの痴態も 戀人の吐くため息も 凡て音樂になる 動作が電波となる 珍しい機械『テルミ』日本へ

【東京電報】人間の動作そのものが音樂となつて現はれるといふ恐ろしい機械が日本に來た、それはロシアの科學者テルミンが發明した『テルミ』と名づけるもので、去る十七日日本電機の手で輸入されて二十二日午後二時から東京放送局で實驗が行はれた

機械は 一見高級ラヂオ箱のやうなもので銀製の小さな二尺ほどのアンテナが出てゐる、そのアンテナに人間の動作が電波となつて感じ、それが受信機に傳はつて音樂を發するもので音樂家が兩手で音樂のリズムとメロデーを發表するとそれが音樂となつて聞へる譯で、故に一名手をつけない樂器ともいへやうこの

試驗は 音樂家の本居長世氏が行つたが一擧手一動作が悉く音樂のリズムとなつて現はれたのには立會の人々も驚いてゐた、醉つ拂ひが近づけば酔つぱらいの音樂が立ちどころに現はれ、戀人たちが吐く溜息によつて

戀愛の 態度まで判るといふから大した化物だ、これが公式試驗は近くAKから放送されるといふからファン諸君は樂しみの一つが增ゑた譯だ

耐寒飛行一機 不時着陸す

【羅南電話】所澤航空隊の大耐寒飛行もいよ〳〵本舞臺に入り早朝より交々羅南上空を飛翔し零下二十度の寒威を征服してゐるが、二十三日午前九時三十分頃若林特務曹長の操縱野口少佐同乘の偵察機五三五號は約九〇〇米の上空を飛翔中突如發動機に故障を生じたので陸下せんと空中滑走を續けてゐた際飛行格納庫南方約三十米の松原に不時着陸したが地形惡くその爲め、車輪等を大破したが搭乘者はいづれも無事であつた

所澤から 羅南へ 第三回訓練飛行

【所澤電報】所澤飛行學校推測航法第三回訓練飛行は所澤から羅南間のコースを選び廿五日午前七時から開始、八八式四機は田中々尉操縱河原中尉同乘の三五三號機を先頭に所澤を出發、第一日は太刀洗泊り、第二日は平壤泊り、第三日は平壤より羅南に飛行、同日平壤に引返し一泊廿八日から歸還飛行に移る筈

今湖出發の際は御多忙中態々御見送りを辱うし難有厚く御禮申上候
一月二十五日
山澤和三郎

漸やく今月末 豫審終結する 四・一六事件のうち 被告三田村等の分

【東京電報】一昨年四月十六日全國一齊に檢擧された日本共産黨事件即ち四、一六事件の内東京地方裁判所の被告三田村四郎、鍋山貞親、市川正一等二百名にかゝる治安維持法違反事件豫審は東京地方裁判所工藤、秋山、藤木三豫審判事係で審理を急いでをり、昨年夏終結決定を與へる筈であつたが、意外に手間取りいよ〳〵今月末一年十ヶ月振りで終結決定を與へることゝなつた同事件被告中保釋出所を許されてゐるものは病氣のため刑務所にをることが出來ないものゝ三十名丈けであるが、殆んど全部有罪の決定が與へられ東京地方裁判所の公判に附される模樣である、被告及辯護人は何れも今度の四、一六事件の豫審決定書を見た上で日本共産黨事件全體の統一審理を要求する意嚮を有してゐるから、公判期日決定に當つては一波瀾を免れない形勢である

又雪が降る 今晩から明日にかけ

またしてもふり出しさうな廿五日の空模樣、泣き出しさうな曇りをぢつと我慢して歯を喰ひしばつてる風情、案に違はず京城測候所の豫報によれば―
低氣壓は上海附近にあつて東に進み元山附近には副低氣壓がある、高氣壓は本邦と滿洲北部とに據つて南鮮は雨、中部は曇、北部は雪り、今晩から、明日にかけて降雪あるが後晴れる

地盤ゆるみ 炭工夫生埋め

【東京電報】廿四日午後二時頃山形縣南置賜郡山上村字閣根在の石炭山にて石炭採掘のため發掘中、坑外より約十七間掘り込んだ際突然地盤の弛みから山崩れ起り發掘作業中の佐藤富藏(二七)佐藤次郎(二七)外五名は生埋めとなり附近青年團、消防組、米澤署より鑛道工夫など出動發掘作業中であるが生死の程きづかはれてゐる

四名は救はる

【米澤電報】山上村石炭山生埋め工夫七名中四工夫は今朝に至り發掘救出され一名は死體となつて出た後と二名は目下發掘中である

紙幣僞造少年 共犯少年逃亡

【平壤電話】朝鮮銀行十圓券を僞造行使せんとして平壤署に逮捕された平安南道中和公立普通校六年生金永鎬(一八)假名―は目下平壤署で取調べられてゐるが、同少年は本月十八日同郡中和面草峴里金長鎭(一七)假名―と共謀の上一圓札三枚を僞造行使し見事に成功したのに味をしめて今度は大きくやつて見やうと十九日十圓券二枚を僞造して來壤したと自白したが共犯は逃走したので目下所在搜査中

二十六日 判決言渡し 橫濱外四地方 控訴公判

【東京電報】橫濱外四地方の四・一六事件控訴公判は統一審理を行つた結果、被告等は法廷戰術に陷り第一回公判から大爭亂に終始したので、不公開分離審理に入りこの程漸く決審したので來る二十六日午前十時より判決言渡しをなす

水原の火事

年頭から頻々と見舞はれた火災に市民の不安去りやらざる昨今、又々廿四日午後七時頃水原南水里製[illegible]郵泰龍方より出火し同家を半燒鎖火した、損害約百圓原因は煙突の修繕の袖壁に點火し藁屋根に延燒したものと判明

靴下工場の 職工盟休 勞賃引下げに 不平を抱いて

【平壤電話】平壤府下水口里靴下工場東亞の職工卅名の中廿三名は廿二日から盟休を斷行した、原因は勞賃を約一割五分引下げたのと作業時間を短縮したのに不平を抱いて動搖しはじめたものである

武道納會二つ

▲警察官講習所武道納會は二十五日午後一時から同所道場において武道納會舉行
▲西大門刑務所においては二十五日午後一時から武道納會を開催し府內各署からも選手參加する

帆船に衝突し 艀船顛覆 人夫廿四名海中へ 四名遂に行方不明

【群山電報】二十四日午前十時頃群山樞岡漕運會社所有艀船が米穀積込みの爲め港內に定泊せる本船に向はんとする途中、繫留せる帆船の舷に衝突し艀船顛覆し乘組中の二十四名の人夫は悉く海中に落ちたが幸ひ棧橋附近であつたので二十名は九死に一生を得殘る四名は行方不明となり目下搜索中であるが群山港口は潮流激しき爲め多分溺死したものと見られてゐる

頭の虱は少女を低腦にさす かうして退治てやりなさい
入浴前にイマヅ虱取粉を虱の居る箇所に、ふりかけてすりこみ置き、風呂にて髮を洗へば、虱類はわけなく全滅します。虱卵が殘つてをりますから六日後、もう一度退治すれば完全にとれます。一度に價一錢以内の藥しかいりません
イマヅ虱取粉は、名は虱取粉でありますが、頭の虱ばかりでなく蠅は勿論。南京虫。蚤。毛虱。蝨。油虫。衛生大掃除の虫退治。衣類貯藏の虫除。犬猫の蚤。ダニ。鷄の羽虫。牛馬の虱・蠅・蚊除。庭木・盆栽の虫等。あらゆる家庭害虫を、ごく少量でわけなく全滅する、今津佛國理學博士苦心研究の、驚異的殺蟲藥でありますから、各家庭にぜひ一罐は必要であります。到る處の藥店にて販賣 但し効かぬニセ物あり、是非イマヅと御指定下さい。品切れの際は大阪西區京町堀通二、今津化學研究所へ申込み。

京城荷札 本町四丁目
洗練せる 頭の柏手氣もすが〳〵し 神のお庭にや六ッの花

コロムビア蓄音器
Viva-tonal Columbia Grafonola
第九十五號 (四ツ割オーク材) 第九十六號 (赤色マホガニー)
¥35
お聽きになりましたか? 最新の蓄音器を!!
今日の蓄音器は古い考では想像も出來ない一大進化を來してゐます
民衆的蓄音器の先驅
特約店は全國到る處に有りますから最寄の蓄音器店で音調實質を比較御試聽の上御買上げ下さい。
日本コロムビア蓄音器株式會社

時計、蓄音器修理の改善
先般來時計蓄音器修理用最新式機械の新設と優秀なる技術者の增員に依つて殺到的御用命に應じて居りますが本日より新に大阪本店より最も優秀の技術者を招聘增員いたしました。御急ぎの方は何時にても即時修理をいたす用意が御座います
如何なる時計でも完全に修理いたします
金銀細工品の御用は金質の確實技術の優秀常に嶄新なる意匠にて御好評を戴いて居ります、弊店へ是非共御下命賜はり度く御願申上ます
御一報次第すぐ參上いたします
標準時計 Ⓜ 村木時計店 京城本町二丁目九八 電話本局四七一・四七二

警報 感冒流行す 日東カゼ藥を服されよ

內科 胃腸科 腦神經病 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地 (電話本局三三七四番)

流感の豫防
恐ろしき流感猖獗の時期となりました 病身、虚弱、冷え性、睡眠不足等の方は特に犯され易ふ御座います。ラボカを御愛用になれば身體自づから溫かく疲勞を恢復し睡眠不足を防ぎ體力、精力を增進しますから恐ろしき流感を未然に防止し且又之れに犯された方が用ふれば迅速的確に病魔を驅逐し其の治療効果は實に驚く程であります
滋養强壯劑 ラボカ
成分と效果 ラボカはヌクレイン酸鐵、レシチン、カルシューム、ヴイタミンA、B、C、Dを多量に含有し且强壯劑にして『ラボカ』十グラムの榮養價はヒレ肉百五十グラム、牛乳一升五合、卵黃十五個、小麥粉百六十キログラムに匹敵し細胞を改造して精力、體力を旺盛にし合理的に身體各部の機能を向上するもので不眠症、胃腸障害、結核性疾患、性慾減退、病後恢復、姙娠末期、乳汁增量、貧血、抵抗力增加、腦神經衰弱症、血壓降下等に顯著なる效果があります。
粉末ラボカ 十日分 一三〇瓦 金二円 一ケ月分 三七〇瓦 金五円
文獻說明書進呈 全國有名藥店にあり
東京芝區芝口一ノ三 復興ビル 小菅商會藥品部 [illegible]

模範 自動車講義錄 大特典 三冊 四圓五十錢
三ヶ月卒業 五圓質問解答 月十本自由 業錢位由
內容見本 無代進呈
東京市外六鄉町十四番地 振替東京三〇〇〇〇番 エンパイヤ自動車學校出版部

信仰と修養
一、キリスト敎の諸問題を進備して御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に毎週一回『新生』を御送りいたします 本文庫の目錄御希望の方はお申越し下さい
京城郵便函三三一 (ケール氏宛) 京城新生會

本邦唯一の精良品 男女防毒ゴム サック [illegible] 丁子堂

京日案內
社員 [illegible]
乳母 [illegible] 電話本局四一〇番又は四一一番
貸家 [illegible]
恩給 [illegible]
ほね つぎ くじき うちみ 治療所 [illegible]
恩給 [illegible]
公債 假券勉强賣買 京城府黃金町三丁目 [illegible]
恩給 [illegible]
內科 小兒科 性病科 京城黃金町二丁目八八 高木醫院 [illegible]
特別案內
寄宿 宿泊部 青雲寮 [illegible]
淋疾 黴毒・痔 京城明治町 (浪花館東三軒) 塩井医院 電本三〇九〇

最終日の平南道議會
吉例の意見希望の陳述あり
廿四日無事終了す

平安南道評議會第八日の廿四日は午前十時廿三分から出席評議員十二名で定員數に達せぬが當局希望の陳述に入ることゝなり内田評議員（平壤）青木評議員（鎭南浦）は共に遠く郡部から來てゐる評議員各位に時間を限り度いとて意見希望を述べず

▲李敦德評議員（大同）
一、內地の農民は非常に好く働いてゐるが道農民中に怠惰民も多いこれ等の農民中から選んで內地の農民の働き振りを見せてやつて貰ひたい、それは郡農會から補助されては如何
一、郡農會の職員を各面に配置して農業の振興を圖られたい
二、採種畓へ補助金を與へられたい
一、農民の牛車稅を免ぜられたい
一、兄山面駐在所を復活されたい
一、箕林里より長興場を經て順安へ通ずる道路を改修して貰ひたい

▲張元達評議員（龍岡）
一、龍岡に農業補習學校を設置して貰ひたい
一、郡部の普通學校に女教員を配置されたい又貧池洞普通學校に女生徒の爲學級を增加されたい
一、貧池洞、咸從面、吾新面、鎭南浦間の等外道路を三等道路に編入して貰ひ度い
一、三和橋及び孚當橋を改築され度い
一、繩叺製造に補助され度い
一、家畜市場は郡農會で經營してゐるが之れを面に移管して貰ひ度い
一、貧池洞に鷄卵取扱場を設置して貰ひ度い
一、龍岡面市月面間の道路を改修して貰ひ度い
一、面基本財產は郵便局又は金組へ預金してゐるが之れで土地を買ひ小作せしめるか繩叺製造獎勵資金に充て面民の福利增進に資され度い

その內出席評議員二十一名となり

▲鄭觀朝評議員（平壤）
一、農民の窮狀に思ひ適當なる救濟方法を講ぜられ度い
一、面の職員を減じ面民の負擔を輕減され度い
一、農民の負擔輕減は目下の急務であると思ふ御配慮を乞ふ

▲金能元評議員（平壤）
一、文盲を絕滅するため夜學校を增設し度い、許可方法を緩和され度い
一、漢法醫藥の獎勵を望む

▲李炳浩評議員（大同）
一、水利組合內の農民は特に米價安で困つてゐる組合資金の年賦償還年限を延長され度い
一、地方農民の負擔輕減を圖られ度い
一、飲食店の仲居制度を廢し一般青年の風紀改善を圖られ度い
一、碧只島の災害復舊後の護岸維持を行はれ度い
一、市場脾を完備して貰ひ度い

▲孫永善評議員（中和）
一、大同、中和間の道路の甲隣江に架橋され度い
一、民陽江の防水工事を完全にして貰ひ度い
一、行陽市場の市區改正を望む
一、看東面に人蔘栽培を許可され度い
一、祥原邑內の防水工事をされ度い
一、楓洞邑の市場排水工事を施して欲しい
一、海鴨面と新興面に公醫を配置され度い
一、新興面に金組出張所を置かれ度い
一、思想善導に努められ度い
一、儒林會を改善して貰ひ度い從來は兩班の會合であつた儒林會が今では兩班は殆んどゐない金錢收支なども解らなくなつてゐる
一、平壤に第二大同橋を架設して貰ひ度い

斯くて意見希望の陳述を終り諮問案第十五號

▲諮問第十五號　平安南道不動產取得稅賦課規則中改正の件

安田稅務課長の說明あり吳宗殷評議員は地價の低落に反比例して登錄稅は反つて高くなつてゐる知事閣下におかれても地方法院へ話されて適當に調整さるゝやう御盡力を願ひたいと述べ諮第十五號議案は滿場一致可決、午後零時三十八分閉會、園田知事の挨拶につぎ全議員を代表し年長の鄭觀朝評議員の挨拶あり同一時八分目出度く散會した（平壤）

道議雜觀

平南道議會第八日の廿四日は今日を最後の日とあつて評議員諸氏意見や希望を出すワく▲この希望のまゝを容れて豫算を編成すれば三百八十萬圓の豫算は一千萬圓になつても足りまい▲ソノ一面には減稅の希望が申合せたやうに出て來る▲園田知事閉會の挨拶にあたつて『連日の熱心なる御努力を感謝する、御意見、御希望に副ふやうに努める……云々』と言つたが『減稅は減稅し施設は大いにやります』とは言はなかつた知事さんの手洗鉢も叩いてお金は出ぬと見へる▲藤原內務部長閉會後評議員席へ出て來て評議員諸君へ一々その勞を謝し新聞記者の勞を謝すこの心持ちが道政の上に流れ好果を齎さしめられるものがある▲午後一時八分目出度く散會、皆さま連日御苦勞樣でした（平壤）

全南道議會
產業關係につき
鄭產業部長說明

全南道評議會四日目（廿四日）午後は三時再會

▲金商璡評議員　關麗航路補助につき質問

▲敎祥評議員　先程から關麗線につきて種々質問があつたが當局として今少し明瞭に說明ありたし種々な質問のあるは明瞭なる說明なきが爲めである

▲新井土木課長　昨年十二月末から南朝鮮鐵道光州麗水間も開通し關麗線と連絡し十二月二十日より每日三千噸の船が內地と交通してゐるので僅かであるが之に六千圓補助してゐるのである

▲安圭濟評議員　窮民救濟方法並に二、三等道路修繕につきて質問

▲新井土木課長　御質問の件は午前中にお話ししたのでありますが窮民と工事分布狀態とは必ず一致して居りません窮民は工事場に足を運んで働いて貰ひたいのであります、賦役賦行は今日社會狀態として止むを得ないと思ふ、金力を持つ者は金で勞力を惜まぬものは勞力で智力を持つ者は智力によりて各々社會に盡すといふ事は鑑みすべき事であると思ふ故に賦役も比較的困敵の時を利用したいと思ふのであります

▲朴癸一評議員　土木補助費の內の道路費補助本年度一萬五千圓を減じた理由、窮民救濟の分布につきては何等當局に腹案があるか伺ひます夫れを示して下さい

▲新井土木課長　之に答辯す

▲馬野議長　日程の土木費その他の第一讀會を終ります

▲馬野議長　只今から諮問案第一號歲出經常部第二款勸業費第三款授產費同臨時部第三款勸業費第四款勸業獎勵費第九款補助費の內第二項勸業費補助同第三項授產補助及諮問案第十二號道地方費の繼續費設定の件中砂防費の分一括第一讀會を開きます

▲鄭產業部長　產業關係につきその重なるものに就きてお話しします

前年に比し二十九萬圓の增額になつて居ります重なるものは窮民救濟による砂防工事費である農務關係に於ては米作、棉作、肥料に力をつとむ米作に就ては品種改良であります、本道に於て米は最近に至りて品種が混和としましたが、今一度徹底的にせねばならぬ或意味に於て新らしくせねばならぬと存じました、次に米作について肥料の問題であるも困難で緊要につきて研究したので、之等に對しても五千四百圓の增額をした、その他產米改良につきましても標準米の改良に內地方面の人も來てもらひ又その宣傳をなす準計畫をたてその他六年度に於て農業倉庫をなすを主として本府の補助にするもの、次は棉作であります昨年迄に於て案を立てたが本府に於ても新たに案を立てられたのに簡單すべく案を變更しましたのである、豫算として方々に散在してゐる一萬三千餘圓を計上したのであります、又一萬餘圓は國庫の補助によつたのである、次は肥料の事でありますが、今の種苗場は肥料の試驗場としては土地が良過ぎるので新たに土地を選定して試驗することになつてゐるに計畫したものである又堆肥の獎勵につきて現下の狀勢より考へて殊更に五千五百圓を計上したのである特に申上げて置かねばならぬのは從來の濟州島の種苗場を廢止することゝなつて側面の補助を計上しました次に棉作は米と同じく非常に悪いので只今の樣では棉作獎勵費の出場所にも困つてゐるのでありますが獎勵費として五千五百圓取つてあります產業費の方で蠶業は一萬圓を減じて畜產費に廻して品評會を開催することゝなりその各部落に勸業委員を置く必要なきや議案を何とかして助けねばならぬと存じます次に林業に就きましては窮民救濟の三十三萬六千圓と新たに林野保護獎勵費現在の林相を保護するために二千四百圓山林大會の補助千圓を計上致しました砂防も從來の民營のものを移しました次に商工關係者をして陳列館の二階に六月以降道內物產を陳列する爲め器具費として三千三百圓を計上したのである

特產品展覽會を本年四月中旬南鮮開通式當時に開催せしむべく約三千圓を計上したのであります

大體以上申上げました狀態であります

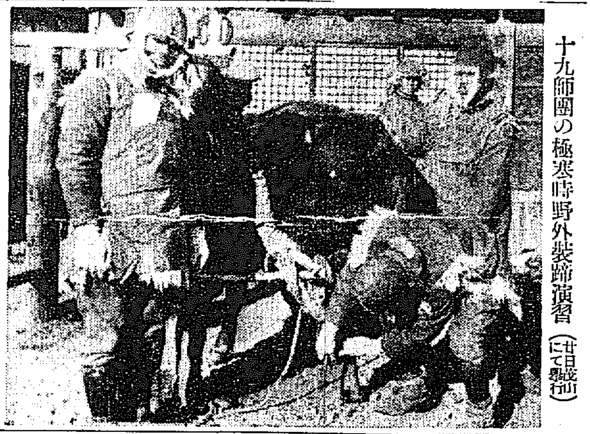
▲馬野議長　日程に制限があるから成る可く簡單に願ひ度い

▲全仁洙評議員　勸業費の全般につき御尋ね致し度い棉作は長城郡は發達して居るも道內全體として能く發達しあるや否やを疑ふのである次に工業技手は一人しかない樣であるが人員を增す必要なきや地方產業技手が四人程增して居るがこれは何をするか又一人七十五圓とあるが四、五十圓程度でも相當な人員が得られると思ふ等外林野を增することゝなつたのであるが其の方法如何種苗場費一萬圓を減じて畜產費に廻して品評會を開催することゝなりその各部落に勸業委員を置く必要なきや

▲千田農務課長　棉作の職員が閑散であるからこれを減じてはとのことであるが私共は左樣に考へてはをらぬ當本年度の豫算の六十四人分二萬四千圓を計上したのは約半額の補助がある其內五名は指導補助をなす程になつて居るので三十丈の人員は當然必要である植桑の助成補助七萬九千圓は甚だ尤な樣でありますが二割位は枯れるから其補植に要する猶經費の櫛草樹料地三百八十町步に植桑する費に充つ又新植に對しては地方費三千餘圓國庫四萬五千圓の煙草栽培地には四千圓を出してゐるのであるこれに對しては數證にやり度いと考へてをります（五時閉會）

鳥致院の忠北道編入
代表者道廳を訪問し
知事の諒解を求む

地理的經濟的關係において燕岐郡鳥致院が忠北道に編入されるとの欲求は鳥致院として久しき懸案であつたが道廳決定を見た忠南道廳が公州から大田に移轉される機會を一轉機として鳥致院有志は蹶起して斷然忠北道編入運動を開始したことは周知の通りである、これより先忠南道廳移轉說が傳へられた際鳥致院有志は同地公會堂に會同し對應策を協議したがその際忠南道廳が大田に移轉の曉は鳥致院永遠の策としては忠北道編入を實現せねばならぬとの議が高唱され滿場一致でこれに當ることとなり其後引續きしばく有志の會合となり遂に期成會を組織し委員十四名をあげて前記の通り忠北編入の猛運動を開始しその後着々猶撈中であるが一方さる十八日委員小栗直臣、柳原徹二氏は代表として洪忠北道知事を訪ひその顛末を述べ意のあるところを懇說して知事の了解をもとめた本道としても道區域擴張についてはひまし願望として考究を重ねつゝある問題にして特に燕岐郡忠北編入については北首都の門戶として交通上はた經濟上その他密接の關係ありかつ同地が他道なるのゆゑを以て不便なる例もあり卽ち卑近の例をあぐれば彼の新設された江外米檢所のごとき僅一つ隔てゝ兩道の米檢所の對峙するごとき不自然極まる狀態を見るは全く感心出來ない特例にして今燕岐郡が忠北に編入さるれば總べての點において利便であると同時に勿論これ等の繁雜の窩際を忽ち一掃されるわけである、なほ本道としては鳥致院が本道に編入されるの曉は首部の門戶として相當の施設をなすは當然にして鳥致院がこの機において叙上の運動の火ぶたを切つたのは時宜の策といはねばならぬ、該問題についてはかつて兒玉總監來道巡視の際、清州有志局も當然と認めむる時は道域の變更は敢て差支なしとの言質ありかつ當たことありこれより推して兩地民の熱と運動方法よろしきを得ばその目的達成はさして難事ではあるまいと見られてゐる（清州）



十九師團の極寒時野外裝蹄演習（廿日羅南にて施行）

慶山學組選擧結果

慶山學校組合會議員總選擧は廿三日午前十時から小學校內會場で郡屬大塚氏外官吏二名の立會の下に開會午後四時投票を締切つたが選擧人側は火の消えたやうに鳴なく立候補を宣言したものもなく會場寂として時々投票人の顏を見るが如き閑散裡に經過し投票締切までは總投票數四十三票開票の結果左の通り當選した（慶山）

三三票　瀧井榮一郎
三一票　村松　善七
二六票　澤田　耕治
二五票　岩見　久光
二四票　堀家寬三郎
二一票　諸根　善藏

消費組合出現善後策
群山商人道へ陳情

群山における消費組合の出現は地場商人の打擊少からず過般來しばく齡部の折衝をなしこれが緩和策を講じつゝあつたが、二十二日午後商店側約十名道廳に內務部長を訪れこれが善後策につき陳情する所があつたが『道が乘り出して調停さすべき問題ではない又御互に協議して緩和すべき余地は多分にある』といふ意味の回答で、商議商店と組合との協議にまつ事になつた（全州）

浦項商友會役員會

浦項商友會では會長大上留造氏宅に役員會を開催した左記事項を決議し直ちにそれに準備に着手中である（浦項）
一、大邱商工會議所より照會の大邱及浦項同業者の協同マーケット開催の件は兩者事情を異にし利害關係相伴はざるにより提携せざる事に決定
二、來る舊正月初旬店員慰勞會を開催能率の增進人格の修養其他に付き店主並に諸名士の講演を乞ひ尕來の餘興と福引をなし大いに歡待することに決定
三、優良店員の表彰を行ふべく表彰材料蒐集の上追つて具體案を發表するに決定

密輸煙草を公賣

最近對岸から煙草の密輸が頻繁に行はれそれを公然賣買する者が新義州府內に少くないといふので專賣局出張所はこれが取締を嚴にすべく種々準備中である（新義州）

春川から

◇江原道評議會はいよいよ明二十七日からだ、今や道廳內はその前景氣的氣力が濃厚となつてゐるが、早くも二十三日頭腸の張議員と二晩の沈議員とが、豫算案の文書を後生大事と引つ提げてやつて來た。そして松葉旅館に陣を敷いて鬪志と士氣を鍛び戰備を練るといふ熱心振り！
◇春川切つての名物小男（說解する勿れ！大膽だが身體だけは小さいからなんだ）山中官選議員が二十三日のお晝頃ひよつこり地方課へ現はれたのにぶつかつた。
◇お久ニへ行つて『若返り藥』でもうんと煎じて飲んで來たのか、どうもお久ニに歸る時よりうんと若くなつたやうに見受けられる。
◇話題が何時の間にやら偶々道廳移轉問題におよぶや、山中おん大將の三寸釘見たいな髭どさで『御役人さん達は旅費が貰へて新らしい匂ひのペンキ塗り立ての部屋が持たれて……よろこぶに違ひないが、おりや瓶里獨議院死んでも道廳はオメく手離さぬ！』と叫ぶ意氣も逞しくこれはく本當に若返つて歸つたのだと、春川繁榮の爲め賴母しくかつ力強げに思はれて、マブタのあつくなるのを覺えた！フレイ！フレイ！山中おん大フレイ！春川フレイ！
◇春川市民よ！山中さんの斯の意氣この熱、願等にありや？

三百頭の牛の罐詰
佐世保鎭守府へ直送

京城東洋畜產株式會社では今回佐世保海軍鎭守府に罐詰用の生牛肉を會寧地方に購入し會寧屠場において屠殺し佐世保に直送する事になり二十日から之を實施してゐるが、その豫定頭數は三百頭でそれがため會寧牛市場は頗る景氣を呈して來た（會寧）

釜山府勢に與へる影響
坂田氏の道議當選と協和會の態度如何

釜山府民の興味の中心となつてゐた府協議員の道議補缺選擧は激烈な逐鹿戰の果明暁戰の如く三票の差をもつて十五票を獲得した坂田文吉氏の當選となり協和會員有志が極力支持した田端正平氏は一敗地に塗れた結果となつたが一般府民は田端氏の落選に同情を表すると共に一面老齡の同氏よりも重要な道政の諮問にあづかる公人としてかつ漸く新機運に向ひつゝある釜山として坂田氏の當選を妥當なりと觀測してゐる右の如く坂田文吉氏の當選となつた道評議員の選擧は都市計畫、行政地域の擴張その他重要な問題を控てゐる釜山府政の上に協和會といはゆる期成會との勢力の消長を意味するものとして見られそれだけ今回の補選戰は豫想以上の猛烈をきわめ兩派とも中立議員の吸引には全力を注いだ模樣である、一部においては早くも勢力爭ひにより內紛を傳へられてゐた協和會は田端氏の落選を機として離脫作用を起すといはれてゐるが坂田氏を中心とする各議員は協和會の結束強固に對抗するため從來の一人一黨主義を廢して團體的行動をとることに內定し近く發會式を擧げる筈であるが若し協和會が依然結束して本年行はれる府協議員の改選に臨むとすれば兩派の對峙は當然表面化となり府政の運用に當つて重大な影響を與へる結果を招來するに至りはせぬかといはれてゐる。（釜山）

全鮮氷上競技大會

平壤體育協會主催第三回全鮮氷上競技大會は廿四日正午から練光亭前大同江上ではなばなしく開かれた平安南道をはじめ黃海道平北江界方面から參加した氷上勇者卅餘名は力走した左の如き記錄を殘して同午後四時半競技を終了した（平壤）
▲五百米　一着高鳳君（江界）五四秒五分の四
▲一千五百米　一着李聖德（新義州）三分五秒五分の一
▲五千米　一着崔順振（平北チーム）十分四一秒五分の二
▲一萬米　一着咸明淳（平壤）二五分十六秒
▲リレー　一着韓光チーム（平壤）

咸興電氣府營期成會役員決定
數字的調査を俟つて委員を上城させる

咸興電業府營期成會役員は詮衡の結果左の通り決定（○印は常任委員）

○會長玉置省二○副會長高敬軾▲委員信田泰一郎○林良作○篠崎新○土谷惟一○大川市二○金山福太郎○渡辺利一▲中原正作九位政二▲中島信太郎▲吉町右太郎▲川茂隆○永島元▲滿野菊市○倉掛喜史▲高倉榮太郎野尻德治▲國枝猪九郎▲金光正市▲吉田敦令▲中村正一▲內田串十▲原尻喜八▲丹野仁平▲井上通▲市尾高嚴○張圓河▲李恒非○毛鶴福▲金文益▲金秩根▲吳明根○李聽袋▲盧炳瑞○蔡容獸▲金昇源○李成▲韓昌通○朴熙銃▲金泰述○金炳炫▲韓相周鏞河▲太晉璉▲韓世俊▲李鍾觀▲朴鏞煥▲張宅周▲金喜熙▲李彝楷▲樋炳斗

廿三日午後三時から府廳樓上に第一回の會同を行つて
▲常任委員を選任し▲運動資金は目的達成まで常任委員の負擔とす▲每月十五日を定例委員會日とす▲事務所を東揚里福田組隣に置く▲松崎商工會班組が每日同所に通勤せしむ▲會計事務は松崎商工會書記、李商業會書記長これに當る▲數字的調査を急ぎてその終了と共に陳情委員林良作、篠崎新、蔡容獸の三氏を上城せしむる等の申合せを爲した（咸興）

石炭の値下交涉

平壤府產業調査會第二部燃料調査委員會では廿三日午前十一時から同午後三時まで府廳で會議を開いたが同日の主要問題は鮮北炭の値下げ問題で現在屯當り八圓であるのをこの際三圓引下げて五圓として府民に供給方を會社に交涉することにしたが交涉は朝鮮無煙炭會社株主總會に出席のため東上する吉田府與會社取締に一任することに決定した（平壤）

痘瘡患者八名突發
淮陽郡長楊面內に

淮陽郡長楊面內に本月十日痘瘡患者八名突發し之が豫防のため同日附道令を發して住民五千名に對し臨時種痘を施行すべく道衛生課では技術官二名を急派した（春川）

砲兵隊の耐寒演習

耐寒行軍の海城砲兵隊は豫定の如く二十日午前八時四十分を發し午後一時半化家屯着宿營を行ひ三時十分頃に新市街に入り地方事務所前にて陳隊宿營したなほ工兵隊の架橋作業を見るべく又出迎へた多數の市民は牛家屯に赴き小學校では三年生以上を見學に伴つた（[illegible]）

軍司令官大田巡視

林司令官は廿四日特急列車で大邱より大田着三大隊將校、在鄉軍人分會、官民有志の出迎裡に驛貴賓室に入り官民有志の挨拶を了へ歡籐面長の陳情を聽取し驛前の儀仗兵廠に堵列兵に答禮を兼ねて閱兵をなしたる後陸軍溫泉に旅裝を解び二十五日朝第三大隊、衛戍病院分院を視察し二時自動車に官民有志を招待新任披露旁々懇親會開催三時四十分發歸任した（大田）

豊漁で鰊暴落
ごしく地場で處分す

迎日灣內の鰊漁は本月十日以來殆んど連日の如く大漁あり釜山における市價は暴落して一同十四圓以外にてもなほ賣捌き困難の狀況よりして當地に廻着せらるゝもの甚だ多く東海岸の一帶地に浦項驛頭は文字通り鰊の山を築く盛況で市中は頗る活氣を呈してゐるが當地商人の買漁にと身欠鰊の製造業者の進出で釜山以上の市價を保持し現在（二十三日）同十六圓乃至十七圓見當で取引が行はれてゐる狀態である大邱方面への輸送機關としては東海中部線の外トラック業者の活動あり殊に東海中部線の列車運轉時間の短縮と列車增發により輸送能率を高めてその利用頗る利便となり當地商人の地位は頗る有利に展開されつゝあり從つて從來大邱の鰊は船舶により釜山へ廻送を余儀なからしめたものも漸次當地に處分するを有利とするに至りつゝある現況であるが慶北漁業組合聯合會の釜山における販賣問題を中心として種々議論に花を咲かしてゐる斯道はこの結果して慶北漁が永久に釜山市場の獨占物であるや否やを仔細に研究し以つて他日の參考に供する。必要がありはすまいかといはれてゐる（浦項）

耐寒機來る

吉崎航空隊中尉は國境耐寒飛行參加の途二十六日午前十時より十二時までの間に群山上空に飛來群山府民に挨拶を表して北航する筈であるが東人分會では何等かの方法を講じて歡迎すると（群山）

木商組合役員會

安東木商組合は二十三日午後二時より商議會議室において役員會を開催し木關問題上京委員派遣後の後處置に就て協議をなした（安東縣）

肥料講習會

廿六日から廿七日まで二日間慶北道廳において肥料講習會を開催することゝなり講師は本府殖產局尾崎技師と水原農事試驗場三須技師を招聘し、道農務課からの十三名の聽講員を附し道農務課、東拓、殖銀農學校中等學校教職員、管內道地郡外五郡から都合二五〇人の聽講員が出席することになつた（大邱）

敎會堂獻堂式

豫て新築中の群山日本キリスト教會堂はこの程落成したので二十五日午前十時獻堂式を擧行した（群山）

林業方面打合

產業第一位を目標とする慶南では廿三日各府郡の森林主事並に林業技術員の打合せ會を開催した、大體當局においては明年度より砂防工事および土木工事等と關連し窮民救濟事業と相まつて合理的に造林計畫を樹立する目的を帶びてゐる性質上林業行政の圓滑を期し諸般の施設について打合指示注意各項を協議した然に造林保護組合の設立は從來の散漫なる各地方の造林事業に統整と聯連を與ふる計畫案として實質的に甚大な影響を有し頗る期待されてゐる（釜山）

優良面その他表彰

二月十一日慶南では道內優良面、勤勞共濟組合功勞者、優良部落および社會事業の團體を表彰することに決定し目下道地方課にて詮衡中（釜山）

華川郡叺組合設置

華川郡農會では現下農村救助策として叺生產に專念しその効果は日に現はれ相當の額を出しおるが、代價の低廉に生產者の痛手は甚だしき爲め近く叺組合を設置し販賣擴張を計ると（華川）

沙里院から

◇當地の運河工事が竣工すると現市街地を貫流する三河川が自然廢川となると同時に現川床が市街地に利用さるゝに至るであらう事は誰しも認むる所であるがさてはそれならどこから土を持つて來て他地なみに埋め立てるかと言ふについては一向考へて居るものがないやうだ
◇小なりとはいへ、これだけの河川敷地に實際の利用價値をつけるまでにはとても少々の經費では濟みそうにない、所が我沙里院面にそれだけの金がいつ出來るかといつて見るとこれもこゝ二年や三年では見込なしである、するとこの敷地が果していつ利用の出來るのやら一寸見當はつくまい
◇なぜ面當局や公職者局者は有志連は、こんな大切な事柄を捨へながら無關心でゐるのだらうか吾人は全くその心裡の諒解に苦しむ目下全鮮を通して千載一遇ともいふべき巨大の失業救濟費が、バラ撒かれる折柄我沙里院としては、まづ先に目をつけて大に運動でも試むべき恰好の時機が到來してゐるものではあるまいか
◇道當局あたりでも、まさか、それがいけないとはいへないだらう今假りに本事業の工事費に三萬圓の費用を要すると假定し一人一日五十錢の給料を支給するとしても延人員數に六萬人といふ窮民が救はれ他面いつ出來るものともわからない一大事業が完成するとしたら、此際何を措いても全力を傾注する價値があらう

帆船に追突

二十二日午後十一時半過ぎ釜山大倉町濱山商會所有の第三東洋丸（一八〇〇トン）が釜山入港の際港口赤崎燈臺附近の海上にてこれも薪炭を積載して對馬より入港して來た帆船新成丸（一五トン）の船尾に追突して後部甲板を粉碎し船長新谷市次郎（三）を海中へ刎ね飛ばし溺死せんとするところを救助され水上署にて取調べ中（釜山）

咸興の火事

二十三日午後四時咸興高雲里、中川晃三氏方から出火、同家並隣接の空家を全燒した。火元中川氏は道廳產業課勤務の家で家人も不在だつたらしく家財も殆んど燒失したが原因は風呂場の不始末らしい（咸興）

細井氏遺族寄附

正月早々一時に兩親を失つた故細井鎭南浦郵便局長の遺族は二十一日夜行で當地を引揚げ鎭南浦に向つた因みに香奠返しの意味で學校組合、行路病人救護所、消防組に對しそれぞれ金一封を寄附した（鎭南浦）

地方人

▲高安全南警察部長　廿四日管內地より來釜東萊溫泉一泊の上歸任
▲成富河商事課長　同上
▲福島俊門氏（岩南批判所技師）家族同伴廿四日渡赴任
▲園田京城驛長　廿四日釜山へ
▲岩下陸軍南視學官　二十二日鎭海から密陽へ巡視の上釜山へ
▲坪田龜松氏（大田郵便局長）廿五日發京城へ廿八日歸任
▲高本陸雄氏（大田法院支廳判事）廿五日公州へ廿八日歸任
▲河波市藏氏（郡是製絲大田工場長兼主任）本社へ榮轉廿四日發赴任
▲須々木繼次郎氏（大田消防組頭）廿二日京城へ廿五日歸任
▲阿部千一氏（江原道內務部長）廿二日發咸興發赴任
▲毛利陸軍航空本部總務部長少將同技術部長、龜井少將　二十三日朝鮮南着
▲吉田朝鮮商興專務　廿六日發東上
▲富田鄰一氏（鎭南浦實業家）內地旅行中の處二十日歸南
▲今村內務局長　廿三日夜平壤發歸任

謹告

記者　盧秉駿

右者今般都合に依り本支局を辭任すると同時に今後は本支局と一切の關係無之候條此段謹告候也

京城日報社
開城支局

先づ就職 本年はよき講義錄を選び立身せよ

鐵道員 になるな一番の近道 僕もなりたい鐵道員 東京小石川表町 帝國鐵道教育會

巡査 になるな近道 國民實科大學院

新聞雜誌記者 通信員 記者は無冠の帝王也 東京小石川 新聞雜誌記者養成學會

藥種商 受驗講義 五ヶ月で受驗合格せよ 東京小石川表町 藥種商講習會

化粧品 無試驗で男女たれにも 百圓 東京小石川 日本通信教育學會 化粧品製造講習會

手紙習字 講義 悪文悪筆は一生損 東京市小石川表町 國民實科大學院手紙習字部

小學教員 養成と 師範入學 東京小石川 小學教員講習會

鎭咳祛痰に ブロチン
肺結核、氣管枝炎、肺炎、感冒、百日咳に其他呼吸器病に基因する咳嗽喀痰ある場合盛に賞用せらる。蓋し效果佳良、服用容易副作用絕無にして常に安心して用ひ得る特徴あるに據る。
包裝 粉末 50瓦入 100瓦入 錠劑 100錠入 液劑 100瓦入 ボンボン 50顆入 其他 各地有名藥舗にて販賣す
詳細なる說明書御申込次第進呈
東京・室町 三共株式會社 大阪・臺北・紐育 三共の藥品

にんしん 女の悩み ニセモノ御注意 大阪府南河內古市町 辻野みさゑ

月やく 安全流下の專門藥 御心配無用 大和國生駒 新町幼稚園前 辻野みさゑ

昔も 今も 效能で賣れる ひあふぎ 大阪高津表門筋 伊藤長兵衛 振替大阪九七三 電南七二九

丈夫で味がよい 末代金 特許 金牌

アイジ靴 ゴム長靴 オーバシユース スリッパ 各種新型揃 （カタログ進呈） 大阪市東區南久太郎町四丁目 各種靴專門 製造卸商 山下芳松商店 電話船場一七七一番 工場 大阪住吉區昭和町中三丁目一〇

川合又五郎 (121)

鳥江鐵也作　佐藤松華畫

お梅の死（九）

四郎兵衛が余程何事にか急き込んでゐる様子に、又五郎は瀬川に目配せすると、彼女は敷馬を促して次の間へ隠れた。

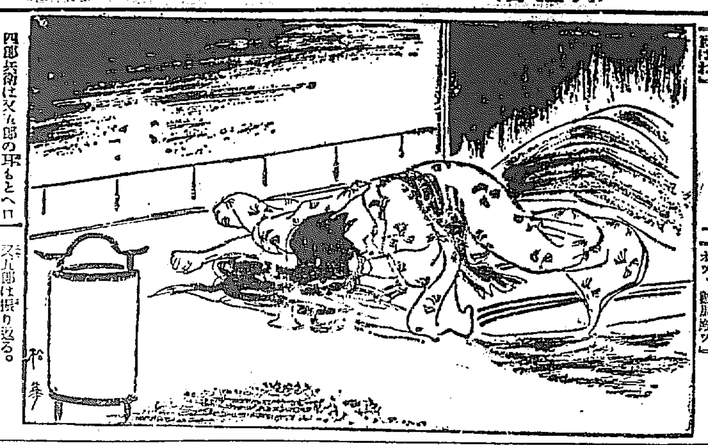
『四郎兵衛、如何した』

又五郎はキッとなつて訊く。

『高い聲ぢや云はれねエ、今の人たちに聞かれちやア悪いだらうから……』

『一體、何だ』

『貴はね』



四郎兵衛は又五郎の耳もとへ口を近よせた。

『ね、すぐに蹴つて下さいよ』

又五郎はボソ／＼と耳もとにささかれて、キッとなつた。

『おや、お梅が……』

『へイ、急に苦しみ出して血を吐きやした。このまゝ放つておいたら死んでしまひます。早く蹴つて下せエ……』

四郎兵衛は彼の手をとらんばかりにしていつた。

又五郎は静かにうなづいてゐたが、急に立ち上らうともしなかつた。次の間にゐる敷馬に心が殘つたからである。

それに、瀬川ともつと、ユックリ逢つてゐたかつた。

偶然に彼とわらつて江戸へ来てゐる敷馬に、當の敵の彼がめぐり合ふさへ、運命の皮肉や綾糸のもつれを不思議に思はない譯にはゆかなかつたが、今またこんな晩に敷太夫がかつておもひをよせてゐたお梅が悶絶するとは、何だかこんな事はすべて、あの怨みを呑んで死んで行つた敷太夫が操つてゐるのではないかともおもはれた。

『さあ、若旦那、何はともあれ早く蹴つてやつて下さいまし』

四郎兵衛はその場に坐らうともせずに彼を急き立てる。

『よし、蹴らう……』

彼は決然と立上つた。

『川合氏ッ』

敷馬が次の間から走り出る。

『オッ、敷馬殿ッ』

敷馬の聲には次の機會に逢ふべき折の決心がこもつてゐた。

『おさらばでござる、次に逢ふべき時は互ひに譲りも譲られもせぬ敵同士、今宵この時を限りが二人の別れでござる』

彼はタジ／＼として二三歩前へすゝんだ。

敷馬も進んで、シッカと又五郎の手を握つた。

二人の固い握手は、互に人間として温かい交はりである。今宵を限り、再び相反する敵同士になる最後の握手であつた。

やがて又五郎は四郎兵衛と共に丁字屋を出て、街を馳ける様に淀の旅籠屋へ驅け付けた。

急いでお梅の部屋へ入らうとして、二人は暫し敷居の所に立ち止まつた。

『アッ』

先づ聲を發したのは四郎兵衛。

お梅は捕の床の上に無惨な骸となつて倒れてゐた。

『おそかつた……』

又五郎はさういつて、お梅の死骸の横へペタ／＼と坐り込んだ。

新春の御家庭になごやかな光りを添ふる　木村屋のパンとお菓子！　明治町（電本二八七〇）

代表的なら漬は　殖産なら漬　本舗　永楽町市場　田中漬物店

武田産婦人科　[illegible]

ポケットシルコ　祝・福・屋

JODK 二十六日（月曜日）

午前十一時三〇分　氣象概況、各地天氣概況
同一〇時四五分　料理献立『じやがいも團子』日用品値段
正午　時報、ニュース
午後〇時二〇分　ラヂオ學校　一月の理科（一）　京城中學校　加藤　剛男
同一時〇分　家庭講座　結婚と夫婦生活（一）　沈　[illegible]
同一時一五分　家庭講座　小學校卒業生を持たるゝ家庭へ　京城師範附屬小學校　主事　市村　秀志
同三時四五分　ニュース、官廳公示事項
同五時四〇分　ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム
同六時〇分　お話（東京）エドワード・ジェンナー・テキスト八ページ　醫學博士　田村　一
同六時三〇分　英語講座（東京）初等科（一）　岡倉由三郎
同七時〇分　ニュース、官廳公示事項、翌日のプログラム發表
同七時二五分　蓄業、ニュース（東京）
八時〇分　吹奏樂（東京）　一、喜劇『美しきカラテナ』序曲　ズッペ作曲　二、歌劇『道化師』抜萃曲　レオンカヴァロ作曲　海軍軍樂隊
同八時三〇分　落語（東京）　讃州觀音枝　[illegible]
同九時〇分　新筝曲（東京）　尺八　倉川　[illegible]　同　津田　[illegible]　筝　久木　玄智
同九時三〇分　氣象概況、時報
同九時四五分　映畫物語　妖花アラウネ　金　永煥　音樂伴奏

將棋新手合（六）

（圖は二八飛迄の局面）　平手　先手　△六段　山北宏三郎　後手　渡邊東一　（東京）

△三八金　▲二九飛成　△三九金
△九八玉　▲六六金　△四八角
△同　銀　▲六六歩迄にて山北氏の勝
▲五九角　△同　玉　▲三九龍　▲三八龍　△六七金　▲同　金

溝呂木七段講評（先手）三八金打ちは、此の場合已むを得ない。（後手）六六金と打つて、上邊より敵玉を押へて置けば左右挾撃の味があつて必勝である。
（先手）四八角打ちは、已むを得ない防手である。（後手）三八飛の際五九金同角五六金の方が勝ち早し。
【総評】本局は、最初先手方は最近の研究による戰法に據り、一筋に位を占めるを後手方はこれに關せず、中央より七筋攻勢策を採つた時、先手方は六六歩留めに出たのは至當なる應手であつたが、六八銀と繰つたのが惡手のため、後手方に七五歩の攻撃手順を與へて形勢を損じた、而して中盤において後手の五五歩の時、六五歩と突かず五五同歩と取つて強く戰へば面白かりしを六五歩と突きしため、後手に七五飛引きの好手を指されて後手となり、先手方は遂に敗られたのであつた。

出版界

▼上海週報（八六一號）飛躍せる一九三〇年の支那、支那共産黨の推進情勢、新支那の將來についてその他（上海北四川路永安里一〇八六號廿錢）
▼北陸文學（富山縣西礪波郡戸出町戸出九五六共社十錢）
▼詩集（新年）シュプール（尾崎喜八）街の異常（井上康文）その他、東京市外野方町上沼袋七三、廿錢）
▼朝鮮商業會雜誌（十二月）（京城帝國大學法學部內朝鮮商學會）

映畫と演藝

京龍館
京亞　キネマ　練兵町
特別大興行！京亞が誇る三大豪壯篇！二十六日封切　愈々　拍手と迎へられ
巨匠　文藝　九州日々　新時代劇　超特作
男性美　柳堀龍太郎　江畑下村　太郎　入社第二回　主演
獣心地獄　前篇
市川百々之助　主演
[illegible]

東亞倶樂部
廿六日ヨリ五日間公開
名曲　朝鮮最新鋭
モンパリ
皇國の鑑
家なき兒
[illegible]

大正館
友愛結婚
賃首十兩
若者よなぜ泣くか
[illegible]

中央館
マキノ帝キネ　廿四日ヨリ
忘れられた顔　全十卷
江戸美少年録　全十卷
酒場の女　全六卷
[illegible]

喜樂館
日活　超特作
[illegible]

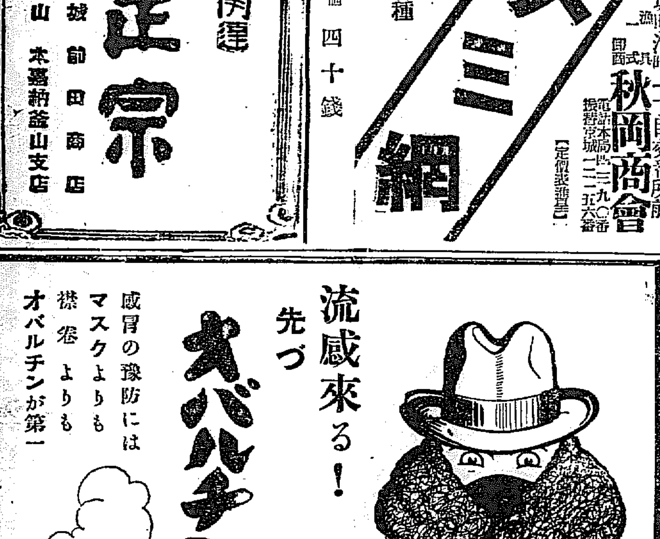
朝日座
本町五丁目（電本三三六八番）
一月廿四日より
京山秋子　**京山愛子**
[illegible]
金五十錢均一

大　五〇〇瓦　一円九〇
小　二五〇瓦　一円〇〇
全國藥店食料品店にあり
[illegible]　株式會社　光　堂

白毛知らず　博士推奨
金牌受領
健毛水
白毛・赤毛の心配無用
發賣元　東京新富堂
京城府本町　[illegible]
注意　類似品多し

宮內省御用達
菊正宗
京城　前田商店
釜山　木嘉納釜山支店

カスミ網
雁鴨用カスミ網各種
鷺笛　一個　四十錢
京城明治町一丁目交番所前
秋岡商會



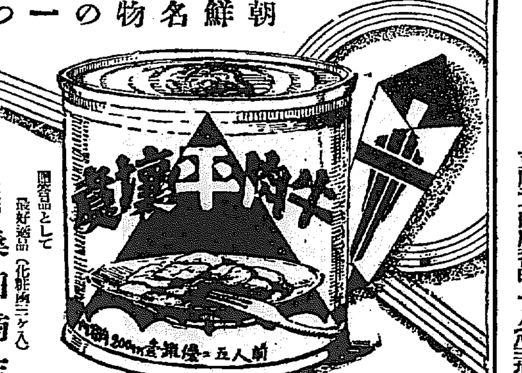
藥店・百貨店
食料品店に販賣す

全完
養鶏飼料
定價表、説明書進呈
東洋畜産興業株式會社

耳鼻咽喉科診察
京城府黄金町（電本六四二）　醫學博士　阪井　清
自午前九時至十二時　自午後三時至六時

SK.172

AD. 159. a



贈答品として
最好適品（化粧函三ヶ入）
發賣元　桑田商店

シヤリング工業
解鐵新ウ肥原料
板古エス料
船寸法鐵麻袋各製
雜切銅類油種
安價なる包裝を御利用下さい
當所石治商店

京城黄金町三丁目永樂町通り
內科　小兒科
本田病院
院長　醫學博士　本田建義
入院隨意

京城　[illegible]
中島病院
內科　小兒科
院主　中島貞信
入院隨意

公認
自動車運轉士養成
無料大阪神戸見學旅行入學生の特典
朝鮮自動車研究所

入出帆

大阪商船　仁川出帆
神戸大阪行（群山木浦經由）
一月二十九日　溫州丸
二月　日　[illegible]
横濱東京行（門司名古屋經由）
一月廿六日　[illegible]
鹿兒島三角行（長崎經由）
[illegible]
大連行
二月八日　[illegible]
鎭南浦行
[illegible]
仁川支店　電話二〇二一番
慶田組

朝鮮郵船
[illegible]

仁川發
[illegible]

朝日組回漕部
仁川代理店
仁川本町四丁目

協同海運商會

尼崎汽船　仁川出帆
阪神行　正生丸　一月三一日
[illegible]

一定期出帆
高杉回漕部
仁川海岸町

釜山出帆　取扱店大池回漕店
元山出帆　代理店國際通運支店
木浦出帆　代理店國際通運木浦支店
朝鮮郵船出帆廣告
京城府南大門通り
朝鮮郵船株式會社
[illegible]